

II 業務実績

1 計量関係事業の登録(届出)及び指定

計量法は、適正な計量の実施を確保するため、計量関係事業者に対し、必要な規制を定めている。

(1) 特定計量器製造・修理事業の届出

特定計量器の製造・修理の事業を行う者は、法令の定められた事業の区分に従い、電気計器に係る事業は経済産業大臣、電気計器以外の事業は、製造事業では都道府県知事を経由して経済産業大臣に、修理事業は都道府県知事に届出なければならない。また、届出事項に変更が生じたときも遅滞なく届出をしなければならない。

届出製造業事業者及び届出修理事業者数並びに届出件数

区分 計量器の種類	製造事業					修理事業				
	26年度末	27年度処理件数			27年度末	26年度末	27年度処理件数			27年度末
	現在	新規	変更	廃止	現在	現在	新規	変更	廃止	現在
タクシーメーター	-	-	-	-	-	6	-	1	-	6
質量計第1類	1	-	-	-	1	4	-	-	-	4
質量計第2類	2	-	-	-	2	2	-	-	-	2
分銅等	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-
自重計	-	-	-	-	-	10	-	-	-	10
自動車等給油メーター	2	-	-	-	2	2	-	-	-	2
大型車載燃料油メーター	1	-	-	-	1	2	-	-	-	2
小型車載燃料油メーター	2	-	-	-	2	2	-	-	-	2
定置燃料油メーター等	2	-	-	-	2	2	-	-	-	2
液化石油ガスメーター	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-
圧力計第1類	1	-	-	-	1	1	-	-	-	1
圧力計第2類	1	-	-	-	1	1	-	-	-	1
血圧計第1類	-	-	-	-	-	2	-	2	-	2
血圧計第2類	-	-	-	-	-	1	-	2	-	1
濃度計第1類	-	-	-	-	-	4	-	-	1	3
濃度計第2類	-	-	-	-	-	4	-	-	1	3
濃度計第3類	-	-	-	-	-	4	-	-	1	3
合計	(5) 14	-	-	-	(10) 14	(30) 47	-	5	3	(29) 44

() は実数

(2) 特定計量器販売事業の届出

特定計量器のうち、質量計の販売事業を行う者は、知事に届出なければならない。

質量計………非自動はかり（分銅及びおもりを含む。）

販売事業の届出件数

平成26年度末 事業者数	平成27年度処理件数			平成27年度末 事業者数
	新規	変更	廃止	
237	1	8	-	238

届出販売事業者の地域別明細

地域	事業者数	平成27年度 件数	
		新規	廃止
金沢市	71	-	-
七尾市	5	-	-
小松市	9	-	-
輪島市	6	-	-
珠洲市	4	-	-
加賀市	11	-	-
羽咋市	5	-	-
白山市	9	-	-
かほく市	2	-	-
能美市	8	-	-
野々市市	5	-	-
川北町	-	-	-
津幡町	4	-	-
内灘町	-	-	-
志賀町	7	-	-
宝達志水町	-	-	-
中能登町	2	-	-
穴水町	1	-	-
能登町	3	-	-
県外	86	1	-
合計	238	1	-

(3) 計量証明事業の登録

計量証明の事業にあつては、質量・体積・濃度・音圧レベル及び振動加速度レベル等の計量の証明を行う者は、その事業の区分に従い、事業所ごとに知事の登録を受けなければならない。

計量証明事業の登録件数

区分		平成27年度処理件数						平成27年度末における	
		新規	変更	訂正	再交付	謄本	廃止	登録事業所数	
一般	質量	2	6	-	1	-	2	47	
	体積	-	-	-	-	-	-	2	
環境	濃度	-	21	-	-	1	1	14	
	音圧	-	9	-	-	1	-	8	
	振動加速度	-	5	-	-	1	-	8	
	特定濃度	-	-	-	-	-	-	1	
合計		2	41	-	1	3	3	(64)	80

() は実数

(4) 計量士の登録

計量士は、計量器の検査や計量管理を適確に行うために必要な知識経験を有する者であり、計量士になろうとする者は、計量士の区分に従い、経済産業大臣の登録を受けなければならない。

計量士の登録件数

区分		平成27年度処理件数			平成27年度末における登録者数	
		登録	再交付	変更	(本県を經由し登録申請を行った者)	
一般		2	-	-	44	
環境	濃度	8	-	-	123	
	騒音・振動	-	-	-	49	
合計		10	-	-	216	

(5) 代検査業務の届出

計量士は、法第25条及び第120条に基づき、知事が行う計量器の定期検査及び計量証明検査に代わる検査（代検査）を業務とすることができる。この事業を行おうとする計量士は、検査区域を所轄する知事に届け出なければならない。

代検査業務の届出計量士と平成27年度代検査台数

氏名	住所	定期検査	計量証明検査
細川 憲次	金沢市米泉町7-69-3	2,702	-
細川 潔	〃	24	16
増山 祐二	富山県富山市新庄町1-3-11（富山衡器株）	19	-
新村 清昭	〃 富山市五艘1099	44	-
多田 勢津子	〃 高岡市宮田町9-16	179	6
生地 浩一	〃 高岡市宮田町9-16	-	-
林 義人	〃 高岡市福岡町上野93（高岡計量システム）	2	-
塩崎 吉康	〃 高岡市木舟町67	126	-
松井 皇篤	〃 安田町6-13（株システック牛島）	7	-
大井 幸雄	〃 安田町6-13（株システック牛島）	-	-
荒川 治彦	滋賀県草津市東矢倉3-11-70（近江度量衡株）	2	-
合計	11名	3,105	22

(6) 適正計量管理事業所の指定

事業所の自主的な計量管理の推進を図ることを目的に、計量器の検査ができる設備とその資格を有する計量士を置くことにより、適正計量管理事業所の指定を受けることができる。指定は、経済産業大臣の権限となっているが、国の事業所に係るもの以外は知事に委任されている。

適正計量管理事業所の指定件数

区分	平成27年度処理件数				平成27年度末における指定件数	
	新規	指定検査	変更	廃止	事業者数	事業所数
大臣指定	-	-	-	-	-	-
知事指定	-	-	13	-	6	379
合計	-	-	13	-	6	379

2 検定・装置検査

社会に供給されるすべての計量器は、適正な計量の実施を確保する上で、十分な性能及び機構を有することが必要である。計量法では、これら計量器のうち主に取引又は証明に使用されることが多い計量器を「特定計量器」と定め、検定証印等（検定証印又は基準適合証印）が付されているものでなければ、取引又は証明用に使用することができない。

検定は、特定計量器の区分に従い、経済産業大臣、都道府県知事及び指定検定機関で実施しているが、そのうち一般に使用されている特定計量器については、都道府県知事（計量検定所）が行っている。

また、タクシーメーターについては、検定の他に装置検査（実際にタクシーに取り付けた状態での検査）を行い、合格したものには装置検査証印が付される。

なお、基準適合証印とは、届出製造事業者で製造する特定計量器の製造・品質管理方法が適正であると認められ、経済産業大臣から指定製造事業の指定を受けた場合に付することができる証印である。

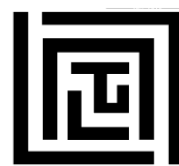
検定証印



装置検査証印



基準適合証印



平成27年度検定実績

特定計量器の種類		検定個数	不合格		検定場所別個数	
			個数	率 (%)	所内	所在
長さ計	タクシーメーター（装置検査）	2,161	38	1.8	1,768	393
質量計	はかり	12	-	-	11	1
	分銅類	-	-	-	-	-
	小計	12	-	-	11	1
体積計	燃料油メーター	997	3	0.3	-	997
	液化石油ガスメーター	9	-	-	-	9
	小計	1,006	3	0.3	-	1,006
圧力計	アネロイド型圧力計	238	1	0.4	238	-
血圧計	アネロイド型血圧計	26	-	-	26	-
合計		3,443	42	1.2	2,043	1,400

平成27年度検定個数（機種別内訳）

特定計量器の種類		製造		修理又は使用中		合計	
		検定個数	不合格個数	検定個数	不合格個数	検定個数	不合格個数
長さ計	タクシーメーター	-	-	2,161	38	2,161	38
質量計	電気式はかり	-	-	12	-	12	-
	指示はかり	-	-	-	-	-	-
	小計	-	-	12	-	12	-
体積計	自動車等給油メーター	-	-	846	1	846	1
	小型車載燃料油メーター	-	-	117	-	117	-
	大型車載燃料油メーター	-	-	27	2	27	2
	簡易燃料油メーター	-	-	5	-	5	-
	定置燃料油メーター	-	-	2	-	2	-
	液化石油ガスメーター	-	-	9	-	9	-
	小計	-	-	1,006	3	1,006	3
圧力計	アネロイド型圧力計	-	-	238	1	238	1
血圧計	アネロイド型血圧計	-	-	26	-	26	-
合計		-	-	3,443	42	3,443	42

検定実績の推移（過去4年間）

（単位：個）

特定計量器の種類	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
タクシーメーター（装置検査）	2,243	2,281	2,129	2,161
質量計	20	16	19	12
燃料油メーター	672	694	906	997
液化石油ガスメーター	13	9	10	9
アネロイド型圧力計	280	246	244	238
アネロイド型血圧計	2	75	6	26
合計	3,230	3,321	3,314	3,443

（参考）「検定の有効期間」

検定の有効期間が定められている特定計量器の主なものは、次のとおりである。□

特定計量器の種類	有効期間	特定計量器の種類	有効期間
タクシーメーター（装置検査）	1年	ガスメーター	10年（一部7年）
水道メーター	8年	濃度計（pH計検出器）	2年
温水メーター	8年	濃度計（pH計指示器）	6年
燃料油メーター （自動車等給油メーター）	7年	濃度計 （pH計検出器又は指示計及び 酒精度浮ひょう以外のもの）	8年
（上記以外のもの）	5年		
液化石油ガスメーター	4年	騒音計	5年
電気メーター	10年	振動レベル計	6年

3 基準器検査

基準器は、特定計量器の検定・検査に際しての基準として用いられているだけでなく、特定計量器の製造、修理事業者及び適正計量管理事業所として指定を受ける場合等に製品及び計量器の管理に必要な設備として法により義務づけられており、また、高い精度を保持するため、基準器の種類ごとに検査の有効期間が定められている。

基準器検査は、基準器の区分に従い経済産業大臣、都道府県知事又は日本電気計器検定所が実施するが、都道府県知事は、タクシメーター装置検査用基準器、基準はかり及び基準分銅と基準タンクの一部について行っている。

なお、基準器検査に合格した基準器には、基準器検査証印を付すとともに基準器検査成績書を交付する。

基準器検査証印



平成27年度基準器検査実績

基準器の種類	検査件数	検査個数	不合格個数
タクシメーター装置検査用基準器	7	7	-
基準台手動はかり	1	1	-
一級基準分銅	6	105	-
二級基準分銅	9	174	-
三級基準分銅	6	132	-
液体メーター用基準タンク	4	4	-
合計	33	423	-

基準器検査実績の推移（過去4年間）

（単位：個）

基準器の種類	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
タクシーメーター装置検査用基準器	-	2	-	7
基準台手動はかり	1	-	-	1
一級基準分銅	-	-	72	105
二級基準分銅	36	10	282	174
三級基準分銅	110	99	100	132
液体メーター用基準タンク	4	5	9	4
合計	151	116	463	423

（参考）「基準器検査の有効期間」

都道府県知事（計量検定所）が検査を行う基準器

種類	有効期間	
タクシーメーター装置検査用基準器	4年	
ひょう量が2トン以下の基準手動天びん又は基準直示天びんであって、目量又は感量がひょう量の4,000分の1以上のもの	3年	
ひょう量が5トン以下の基準台手動はかりであって、目量又は感量がひょう量の20,000分の1以上のもの	3年	
一級基準分銅、二級基準分銅及び三級基準分銅	鋳鉄製又は軟鋼製	1年
	上記以外	5年
基準ガスメーター（一回転20リットル以下の湿式のもの）	2年	
液体メーター用基準タンク（1,000リットル未満で水道メーター、温水メーターの検査に用いるもの）	ステンレス製以外	5年
	ステンレス製	8年
液体メーター用基準タンク（25リットル以下で燃料油メーターの検査に用いるもの）	5年	

4 定期検査

(1) 計量器の定期検査

定期検査は、法第19条に基づいて行われるもので、質量計を取引又は証明上における法定計量単位による計量に使用する者は、その質量計について、事業所の所在地を管轄する知事又は特定市町村の長が行う2年に1回の定期検査を受けなければならないと定められている。

定期検査は、集合検査と所在場所検査（質量計の運搬が困難な場合に、その事業所まで出張して行う検査）があり、平成27年度の集合検査については七尾市はじめ5市4町の地域において延べ21日20か所で実施した。

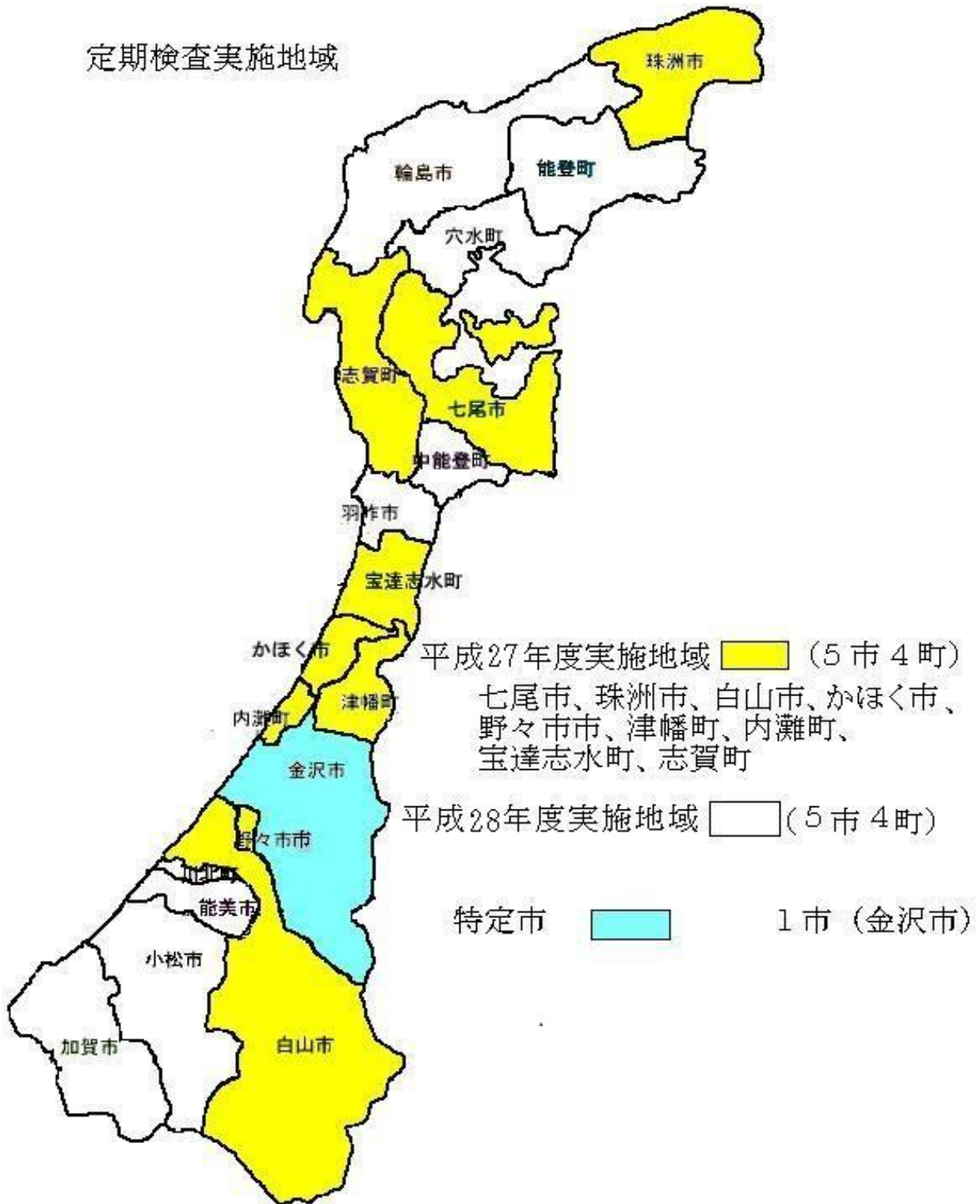
さらに、定期検査の対象質量計を県に代わって計量士が検査を行う代検査制度の活用により、検査の徹底を図った。

集合検査実績一覧（地域別）

地域	検査日数	検査会場	検査戸数	検査台数	不合格台数
七尾市	4	3	81	105	2
珠洲市	3	2	100	157	3
かほく市	2	2	50	71	4
白山市	5	6	137	238	3
野々市市	1	1	31	55	2
津幡町	1	1	24	39	-
内灘町	1	1	7	9	-
志賀町	2	2	49	75	1
宝達志水町	2	2	49	68	-
その他	-	-	3	3	-
計	21	20	531	820	15

定期検査実施地域

定期検査実施地域



定期検査実績（総括）

年度	地域	検査方法	実働日数	受検戸数	受検方法割合(%)	器 種 別				
						は				
						天びん	棒はかり	等比皿 手動はかり	不等比 皿手動はかり	台手動 はかり
23年度	5市4町	集合検査	21	669	48.6	-	4	4	35	89
		所在場所検査	-	-	-	-	-	-	-	-
		計量士による検査		707	51.4	-	-	5	8	174
		計	21	1,376	100.0	-	4	9	43	263
24年度	5市4町	集合検査	21	730	49.5	-	2	3	39	94
		所在場所検査	-	-	-	-	-	-	-	-
		計量士による検査		746	50.5	-	-	2	3	91
		計	21	1,476	100.0	-	2	5	42	185
25年度	5市4町	集合検査	21	601	46.7	-	3	2	31	75
		所在場所検査	-	-	-	-	-	-	-	-
		計量士による検査		687	53.3	-	-	5	6	133
		計	21	1,288	100.0	-	3	7	37	208
26年度	5市4町	集合検査	21	676	47.0	-	1	-	39	83
		所在場所検査	-	-	-	-	-	-	-	-
		計量士による検査		763	53.0	-	-	3	2	86
		計	21	1,439	100.0	-	1	3	41	169
27年度	5市4町	集合検査	21	531	41.0	-	2	1	96	-
		所在場所検査	-	-	-	-	-	-	-	-
		計量士による検査		763	59.0	-	-	5	6	133
		計	21	1,294	100.0	-	2	6	102	133

受 検 器 物 数												総計
か り								分銅・おもり				
直線目盛付指示はかり	ばね式指示はかり	手動指示併用はかり	その他機械式はかり	電気式はかり	小計	不合格台数	不合格率(%)	分銅	定量増おもり	定量おもり	小計	
-	647	23	2	277	1,081	8	0.7	130	620	4	754	1,835
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
54	785	28	4	1,732	2,790	1	0.0	160	890	-	1,050	3,840
54	1,432	51	6	2,009	3,871	9	0.2	290	1,510	4	1,804	5,675
8	561	24	-	273	1,004	2	0.2	135	655	2	792	1,796
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	703	38	2	1,459	2,298	5	0.2	200	460	-	660	2,958
8	1,264	62	2	1,732	3,302	7	0.2	335	1,115	2	1,452	4,754
-	562	15	1	264	953	6	0.6	70	530	3	603	1,556
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
54	749	27	2	1,874	2,850	3	0.1	155	685	-	840	3,690
54	1,311	42	3	2,138	3,803	9	0.2	225	1,215	3	1,443	5,246
8	512	19	-	273	935	5	0.5	85	600	1	686	1,621
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	687	31	1	1,648	2,458	11	0.4	155	445	-	600	3,058
8	1,199	50	1	1,921	3,393	16	0.5	240	1,045	1	1,286	4,679
-	454	12	-	255	820	15	1.8	50	480	2	532	1,352
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
53	800	20	1	2,087	3,105	30	1.0	130	650	-	780	3,885
53	1,254	32	1	2,342	3,925	45	1.1	180	1,130	2	1,312	5,237

平成27年度定期検査実績

市町名	検査方法	実働日数	受検戸数	受検方法割合(%)	器 種 別				
					は				
					天びん	棒はかり	等比皿 手動はかり	不等比皿 手動はかり	台手動 はかり
七尾市	集合検査	4	81	36.2	-	1	-	8	-
	所在場所検査	-	-	-	-	-	-	-	-
	計量士による検査	-	143	63.8	-	-	1	9	-
	計	4	224	100.0	-	1	1	17	-
珠洲市	集合検査	3	100	73.0	-	-	1	27	-
	所在場所検査	-	-	-	-	-	-	-	-
	計量士による検査	-	37	27.0	-	-	-	6	-
	計	3	137	100.0	-	-	1	33	-
かほく市	集合検査	2	50	42.0	-	-	-	16	-
	所在場所検査	-	-	-	-	-	-	-	-
	計量士による検査	-	69	58.0	-	-	-	7	-
	計	2	119	100.0	-	-	-	23	-
白山市	集合検査	5	137	37.0	-	-	-	26	-
	所在場所検査	-	-	-	-	-	-	-	-
	計量士による検査	-	233	63.0	-	-	4	72	-
	計	5	370	100.0	-	-	4	98	-
野々市市	集合検査	1	31	24.8	-	-	-	5	-
	所在場所検査	-	-	-	-	-	-	-	-
	計量士による検査	-	94	75.2	-	-	-	12	-
	計	1	125	100.0	-	-	-	17	-
市部計	集合検査	15	399	40.9	-	1	1	82	-
	所在場所検査	-	-	-	-	-	-	-	-
	計量士による検査	-	576	59.1	-	-	5	106	-
	計	15	975	100.0	-	1	6	188	-

受 検 器 物 数												総計			
か						り							分銅・おもり		
直線目盛付指示はかり	ばね式指示はかり	手動指示併用はかり	その他機械式はかり	電気式はかり	小計	不合格台数	不合格率(%)	分銅	定量増おもり	定量おもり	小計				
-	59	2	-	35	105	2	1.9	10	40	1	51	156			
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
-	147	4	-	353	514	10	1.9	30	45	-	75	589			
-	206	6	-	388	619	12	1.9	40	85	1	126	745			
-	87	-	-	42	157	3	1.9	10	135	-	145	302			
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
-	38	3	-	81	128	2	1.6	5	30	-	35	163			
-	125	3	-	123	285	5	1.8	15	165	-	180	465			
-	33	-	-	22	71	4	5.6	-	80	-	80	151			
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
-	90	1	-	157	255	3	1.2	5	35	-	40	295			
-	123	1	-	179	326	7	2.1	5	115	-	120	446			
-	130	5	-	77	238	3	1.3	15	130	-	145	383			
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
-	254	2	1	711	1,044	4	0.4	50	345	-	395	1,439			
-	384	7	1	788	1,282	7	0.5	65	475	-	540	1,822			
-	21	2	-	27	55	2	3.6	10	25	-	35	90			
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
-	82	5	-	278	377	4	1.1	15	60	-	75	452			
-	103	7	-	305	432	6	1.4	25	85	-	110	542			
-	330	9	-	203	626	14	2.2	45	410	1	456	1,082			
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
-	611	15	1	1,580	2,318	23	1.0	105	515	-	620	2,938			
-	941	24	1	1,783	2,944	37	1.3	150	925	1	1,076	4,020			

市町名	検査方法	実働日数	受検戸数	受検方法割合(%)	器 種 別				
					は				
					天びん	棒はかり	等比皿 手動はかり	不等比皿 手動はかり	台手動 はかり
津幡町	集合検査	1	24	26.1	-	-	-	1	-
	所在場所検査	-	-	-	-	-	-	-	-
	計量士による検査	-	68	73.9	-	-	-	9	-
	計	1	92	100.0	-	-	-	10	-
内灘町	集合検査	1	7	15.2	-	-	-	3	-
	所在場所検査	-	-	-	-	-	-	-	-
	計量士による検査	-	39	84.8	-	-	-	2	-
	計	1	46	100.0	-	-	-	5	-
志賀町	集合検査	2	49	65.3	-	-	-	2	-
	所在場所検査	-	-	-	-	-	-	-	-
	計量士による検査	-	26	34.7	-	-	-	7	-
	計	2	75	100.0	-	-	-	9	-
宝達志水町	集合検査	2	49	75.4	-	1	-	8	-
	所在場所検査	-	-	-	-	-	-	-	-
	計量士による検査	-	16	24.6	-	-	-	6	-
	計	2	65	100.0	-	1	-	14	-
市部計	集合検査	6	129	46.4	-	1	-	14	-
	所在場所検査	-	-	-	-	-	-	-	-
	計量士による検査	-	149	53.6	-	-	-	24	-
	計	6	278	100.0	-	1	-	38	-
その他の市町	集合検査	-	3	16.7	-	-	-	-	-
	所在場所検査	-	-	-	-	-	-	-	-
	計量士による検査	-	15	83.3	-	-	-	3	-
	計	-	18	100.0	-	-	-	3	-

受 検 器 物 数												総計
か						り		分銅・おもり				
直線目盛付指示はかり	ばね式指示はかり	手動指示併用はかり	その他機械式はかり	電気式はかり	小計	不合格台数	不合格率(%)	分銅	定量増おもり	定量おもり	小計	
-	20	1	-	17	39	-	-	-	5	-	5	44
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	74	3	-	127	213	2	0.9	15	45	-	60	273
-	94	4	-	144	252	2	0.8	15	50	-	65	317
-	4	-	-	2	9	-	-	-	15	-	15	24
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	87	2	-	221	312	5	1.6	10	10	-	20	332
-	91	2	-	223	321	5	1.6	10	25	-	35	356
-	46	2	-	25	75	1	1.3	5	10	-	15	90
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	13	-	-	79	99	-	-	-	35	-	35	134
-	59	2	-	104	174	1	0.6	5	45	-	50	224
-	52	-	-	7	68	-	-	-	40	1	41	109
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	11	-	-	44	61	-	-	-	30	-	30	91
-	63	-	-	51	129	-	-	-	70	1	71	200
-	122	3	-	51	191	1	0.5	5	70	1	76	267
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	185	5	-	471	685	7	1.0	25	120	-	145	830
-	307	8	-	522	876	8	0.9	30	190	1	221	1,097
-	2	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-	3
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	4	-	-	95	102	-	-	-	15	-	15	117
-	6	-	-	96	105	-	-	-	15	-	15	120

平成27 年度定期検査実績（ひょう量別）

器種	ひょう量	受検台数			
		集合検査	所在検査	計量士による検査	計
棒はかり	0～100kg	2	-	-	2
振子式指示はかり	30～40t	-	-	1	1
等比皿手動はかり	0～100kg	1	-	5	6
不等比皿手動はかり	0～100kg	28	-	7	35
不等比皿手動はかり（無錘）	0～100kg	-	-	2	2
台手動はかり	0～100kg	45	-	42	87
	101～250kg	23	-	40	63
	251～500kg	-	-	31	31
	1～2t	-	-	9	9
	2～5t	-	-	1	1
台手動はかり（無錘）	0～100kg	-	-	1	1
直線目盛付き指示はかり	0～100kg	1	-	50	51
ばね式指示はかり	0～100kg	443	-	724	1,167
	101～250kg	10	-	19	29
	251～500kg	-	-	4	4
	501kg～1t	-	-	1	1
	1～2t	-	-	2	2
手動指示併用はかり	0～100kg	8	-	16	24
手動指示併用はかり（無錘）	0～100kg	4	-	4	8
電気式はかり	0～100kg	187	-	1,509	1,696
	101～250kg	67	-	436	503
	251～500kg	1	-	59	60
	501kg～1t	-	-	16	16
	1～2t	-	-	40	40
	2～5t	-	-	9	9
	5～10t	-	-	11	11
	10～20t	-	-	4	4
	20～30t	-	-	14	14
	30～40t	-	-	36	36
	40～50t	-	-	6	6
	50t超	-	-	6	6
合計		820	-	3,105	3,925

(2) 計量証明事業用計量器の検査

計量証明事業で使用する計量器は、法第116条に基づき、検査を受けなければならないと定められ、検査を受けるべき期間は、2年に1回となっている。（非自動はかりの場合）

平成27年度、県内の一般計量証明事業に使用しているはかり（トラックスケール）は、計量士による代検査を受けているため、県は実施していない。

計量証明事業用非自動はかりの検査実績（市町別）

年度	市町	検査戸数	検査台数（ひょう量別）					計
			20 t以下	30 t以下	40 t以下	50 t以下	50 t超	
平成26年度	金沢市	10	2	-	8	2	1	13
	七尾市	1	-	-	1	-	-	1
	小松市	6	-	1	2	2	1	6
	羽咋市	-	-	-	-	-	-	-
	能美市	3	-	-	1	1	1	3
	川北町	1	-	-	1	-	-	1
	中能登町	-	-	-	-	-	-	-
	小計	21	2	1	13	5	3	24
平成27年度	金沢市	3	-	-	2	-	1	3
	七尾市	3	1	-	1	1	1	4
	かほく市	2	1	-	1	-	-	2
	白山市	6	-	-	3	-	3	6
	野々市市	1	-	-	-	4	-	4
	内灘町	1	-	-	-	1	-	1
	中能登町	1	-	-	1	-	-	1
	能登町	1	-	-	1	-	-	1
	小計	18	2	-	9	6	5	22
合計	39	4	1	22	11	8	46	

計量証明事業用非自動はかりの検査台数（器種別）

器種	平成26年度	平成27年度	計
台手動はかり	2	-	2
電気式はかり	22	22	44
合計	24	22	46

5 立入検査

立入検査は、法第148条に基づき適正な計量の実施を確保するために行うもので、商品量目、特定計量器及び適正計量管理事業所等における計量管理状況について行っている。検査の結果、量目不足や不良計量器の使用等があったときは、直ちに改善させるとともに、厳重注意の上、適正な自己管理を行うよう指導している。

(1) 商品量目

商品量目の過不足は直接一般消費者に影響するので、毎年取締を実施しているが平成27年度も中元・年末年始の繁忙期に食料品を中心に、金沢市を除く県下全域にわたり取締を実施し、不正計量の防止に努めた。

検査の結果、故意に量目をごまかし不当な利益を得ようとする悪質なものはなかったが、相変わらず小さな量目不足商品が多く見受けられた。

これら量目不足の主な原因としては、商品包装の際の風袋量軽視によるものや、電気式はかりの取り扱い方法の未熟、その他計量に対する認識不足等から起きたものと考えられる。

不正があった事業所については、指導及び改善勧告を行い、引き続き監視することとしている。

商品量目立入検査実績（総括）

実施時期	検査日数	検査人員	検査戸数	不正戸数	不正戸数率(%)	指導書交付数	勧告書交付数	検査品数	不正品数	不正品数率(%)	備考
中元期	3	9	6	2	33.3	2	-	304	13	4.3	注1
年末 年始期	3	10	6	3	50.0	3	-	315	12	3.8	注2
合計	6	19	12	5	41.7	5	-	619	25	4.0	

注1 検査地区：七尾市、輪島市、加賀市（3市）

注2 検査地区：七尾市、小松市、珠洲市、白山市、宝達志水町、能登町（4市2町）

商品量目立入検査実績（総括）

項目 商品分類	検査戸数	不正戸数	不正戸数率 (%)	検査品数	不正品数		不正品数率 (%)	
					過量	不足	過量	不足
食 肉	11	-	-	85	-	-	-	-
食 肉 の 加 工 品	8	1	12.5	55	-	1	-	1.8
魚 介 類	11	-	-	110	-	-	-	-
魚 介 類 の 加 工 品	6	2	33.3	40	-	10	-	25.0
野 菜	12	3	25.0	130	-	8	-	6.2
野 菜 の 加 工 品	-	-	-	-	-	-	-	-
農 産 物 の 漬 物	-	-	-	-	-	-	-	-
果 実	4	-	-	20	-	-	-	-
果 実 の 加 工 品	-	-	-	-	-	-	-	-
調 理 食 品	12	2	16.7	129	-	6	-	4.7
つ く だ に	-	-	-	-	-	-	-	-
そ の 他 の 調 理 食 品	-	-	-	-	-	-	-	-
茶 類	2	-	-	10	-	-	-	-
菓 子 類	4	-	-	20	-	-	-	-
精 米 及 び 精 麦	-	-	-	-	-	-	-	-
穀 類	-	-	-	-	-	-	-	-
穀 類 の 加 工 品	1	-	-	5	-	-	-	-
め ん 類	-	-	-	-	-	-	-	-
調 味 料 類	2	-	-	10	-	-	-	-
そ の 他 の 食 品	1	-	-	5	-	-	-	-
合 計	(12) 74	(5) 8	(41.7) 10.8	619	-	25	-	4.0

() は実数

(2) 特定計量器

消費者に関係の深い質量計、タクシーメーター、燃料油メーター、水道メーター、ガスメーター及び電気メーターについて事業所に立入し、定期検査受験の有無・検定有効期限の確認・封印の欠損・計量器管理台帳の整備等について検査を行っており、平成27年度は燃料油メーター、水道メーター、ガスメーター及び電気メーターの立入検査を実施した。

なお、不合格のものは事業者に対して改善報告書の提出を求め、適正な計量の確保に努めた。検査の実績は、次のとおりである。

ア 燃料油メーター

実施期間 平成27年5月12日～15日・平成28年3月1日～4日 5日間(2日間)
 検査人員 延べ11人(4人)
 実施地域 県下全域 7市2町(1市) ()は外数 金沢市分

燃料油メーターの立入検査実績

(総合結果)

検査事業所数	検査台数	不正事業所数	不正台数	不正理由
23	183	2 (8.7 %)	4 (2.2 %)	検定有効期限経過
(30)	(124)	(3) (10.0 %)	(3) (2.4 %)	

()は外数 金沢市分

(地域別結果)

地域	事業所数	検査台数	不正事業所数	不正台数
金沢市	(30)	(124)	(3)	(3)
七尾市	7	69	-	-
小松市	3	10	1	2
輪島市	3	-	-	-
珠洲市	-	-	-	-
加賀市	2	31	1	2
羽咋市	-	-	-	-
白山市	2	5	-	-
かほく市	3	23	-	-
能美市	-	-	-	-
野々市市	3	37	-	-
川北町	-	-	-	-
津幡町	1	6	-	-
内灘町	-	-	-	-
宝達志水町	-	-	-	-
中能登町	1	2	-	-
穴水町	-	-	-	-
能登町	-	-	-	-
合計	(30) 25	(124) 183	(3) 2	(3) 4

()は外数 金沢市分

イ ガスメーター

実施期間 平成28年2月2日 ～ 平成28年2月4日 (3日間)
検査人員 延べ6人
実施地域 珠洲市、能登町(1市1町)

ガスメーターの立入検査実績

検査事業所数	検査台数	不正事業所数	不正台数	不正理由
7	2,869	0 (0.0%)	0 (0.0%)	

※ 検査台数・不正台数は、台帳及び現地で確認した数である。

ウ 水道メーター

実施期間 平成28年1月10日 ～ 平成28年1月12日 (3日間)
検査人員 延べ7人
実施地域 羽咋市、野々市市、穴水町(2市1町)

水道メーターの立入検査実績

検査事業所数	検査台数	不正事業所数	不正台数	不正理由
3	30,311	2 (66.7%)	206 (0.7%)	検定有効期限経過

※ 検査台数・不正台数は、台帳及び現地で確認した数である。

エ 電気メーター

実施期間 平成28年3月10日 ～ 平成28年3月11日 (3日間)
検査人員 延べ4人
実施地域 小松市、白山市、能美市(3市)

電気メーターの立入検査実績

検査事業所数	検査台数	不正事業所数	不正台数	不正理由
12	62	2 (16.7%)	5 (8.1%)	検定有効期限経過

※ 検査台数・不正台数は、台帳及び現地で確認した数である。

(3) 計量関係事業者

一般計量証明事業者、環境計量証明事業者、特定計量器製造修理事業者及び適正計量管理事業者について、それぞれの事業所における計量士あるいは主任計量者等の有資格者の配置状況、特定計量器の検定・検査の実施状況、事業規程の遵守状況、各種届け等の事務処理状況について下記のとおり立入検査を実施し、各々適正計量に係る指導を行った。

ア 一般計量証明事業者

立入日数（延べ）	3 日間
立入事業所数	9 事業所
立入検査担当者（延べ）	6 人

イ 環境計量証明事業者

立入日数（延べ）	3 日間
立入事業所数	5 事業所
立入検査担当者（延べ）	11 人

ウ 特定計量器製造修理事業者

立入日数（延べ）	3 日間
立入事業所数	5 事業所
立入検査担当者（延べ）	6 人

エ 適正計量管理事業者

立入日数（延べ）	3 日間
立入事業所数	7 事業所
立入検査担当者（延べ）	7 人

6 計量思想の普及

(1) ホームページの公開

平成15年1月からホームページを開設し、業務内容・定期検査日程等を紹介している。

(参考) 石川県計量検定所のホームページ

<http://www.pref.ishikawa.lg.jp/keiryo/>

(2) 計量記念日事業

適正な計量を確保し、県民生活の向上に寄与するため、11月1日の計量記念日を中心に記念行事を実施し、計量思想の普及・啓発を図った。

場所		日時	内容
金沢市	近江町いちば館 近江町交流プラザ	平成27年10月18日 (日)	計量クイズ 啓発パネル展示 啓発チラシ等の配布 電力量計子メーターの検定受検PR 等
小松市	どんどん祭り 小松市三日市商店街	平成27年10月11日 (日)	商品試買調査 キャンディ重さ当てクイズ 健康チェック (血圧測定) 啓発チラシの配布 等

○ 記念日行事实施機関

石川県計量検定所、金沢市人権女性政策推進課、小松市商工労働課、
石川県計量協会、日本電気計器検定所

7 計量関係機関等との連携

(1) 連絡会の開催

計量関係機関等との連絡提携を緊密にし、計量行政の統一と円滑な運営を図るため、次の連絡会を開催した。

会議名	開催日	場所	出席者
定期検査担当者会議	平成27年4月16日	石川県庁会議室	平成27年度 定期検査対象市町担当者
特定市との協議会	平成27年4月28日	石川県計量検定所	金沢市人権女性政策推進課

(2) 講習会の開催

計量思想の啓発及び計量管理、計量技術の向上を図るため、次の講習会を開催した。

講習会名	開催日	場所	参加者
主任計量者再講習会	平成27年8月18日	石川県地場産業 振興センター	一般計量証明事業者 19名
主任計量者資格取得講習会	平成28年2月23日	〃	一般計量証明事業者 13名
主任計量者資格試験	平成28年2月23日	〃	一般計量証明事業者 13名

8 計量関連情報の収集

下記の会議及び研修に参加し、各種情報の交換及びに収集を行い、行政推進の円滑化を図った。

会議等の名称	開催日	開催地
平成27年度 都道府県計量行政新人教習	平成27年 5月20日 ~ 5月22日	池田市
東海北陸計量行政協議会総会	5月29日	岐阜市
平成27年度 都道府県計量行政協議会総会	6月4日	東京都
平成27年度 特定教習 技術教習	6月10日	名古屋市
第27回北陸地区証明用電気計器対策委員会	6月19日	富山市
平成27年度 第1回短期計量教習	7月7日 ~ 8月4日	つくば市
平成27年度 法定計量セミナー	9月3日	神戸市
東海北陸計量行政協議会第1回計量会議	9月10日 ~ 9月11日	富山市
平成27年度 一般計量教習	9月14日 ~ 12月11日	つくば市
平成27年度 法令解釈委員会	12月4日	東京都
東海北陸計量行政協議会第2回計量会議	平成28年 1月21日 ~ 1月22日	名古屋市
平成27年度 電気計器研修会	1月29日	野々市市
全国計量行政会議本会議	2月9日	東京都
平成27年度 計量証明書の電子交付等の運用基準説明会	2月16日	岡山市

9 特定市

計量法で定められた特定市町村は、計量行政に関し市町村の区域内における計量器の定期検査、その他計量にかかる取締、指導を実施するよう規定されており、本県では金沢市（昭和41年4月指定）が特定市に定められている。

金沢市人権女性政策推進課 〒920-8577 金沢市広坂1-1-1

TEL 076-220-2095

10 検定検査用証印及び証票

(1) 各種証印



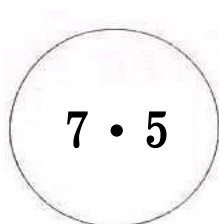
検定証印



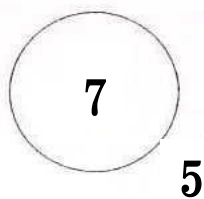
頭部検査証印
(タクシーメーター)



装置検査証印
(タクシーメーター)



定期検査済証印
(数字は検査年月を表す)



5



27.5
計量証明検査済証印



基準器検査証印



消印



消印



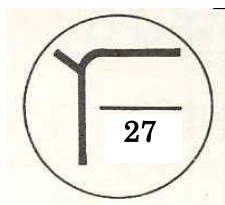
基準適合証印
(指定製造事業者)



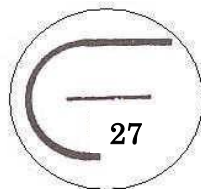
特殊容器の表示



基準適合義務の表示
(家庭用計量器)



修理済表示
(補修又は取替)



修理済表示
(点検)



計量証明事業者の交付
する証明書に付するこ
とができる標章



特定計量証明事業所の交
付する証明書に付するこ
とができる標章
(認定事業者)



適正計量管理事業所の
標識

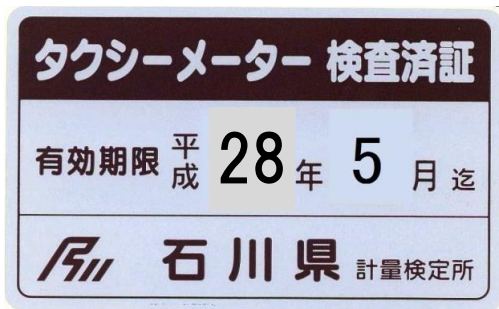


指定校正機関の交付する
証明書に付する標章



認定事業者の交付する
証明書に付する標章

(2) 各種ステッカー



装置検査済証票 (タクシーメーター)



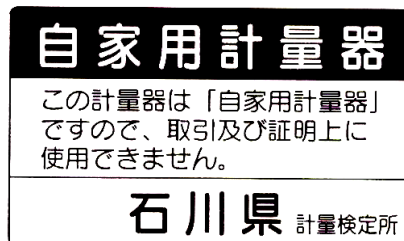
検定済証票
(燃料油メーター
液化石油ガスメーター)



定期検査済証票



検定済証票



自家用計量器